

レベル4対応無人自動運転小型 EV バス RoboCar Mini EV Bus 受注開始 -2025 年の自動運転サービスの社会実装に向けて-

株式会社 ZMP (東京都文京区、代表取締役社長: 谷口恒、以下 ZMP) は、無人自動運転小型 EV バス RoboCar[®] Mini EV Bus の受注を本日より開始いたします。

現在「2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」という宣言のもと、世界的に脱炭素化社会に向けた取り組みを実施することが求められています。さらに日本国内での労働人口減少を受け、省力化・省人化が求められています。

RoboCar Mini EV Bus は、バス専門メーカー ANKAI 社との共同開発による信頼性の高い自動運転バスです。2018 年より空港制限区域内を中心に実証実験を積み上げてきました。ZMP では、限定された条件下で自社開発の安全機能であるシステム冗長化の仕組みを実現しており、本バスにも適用することで、運転手を必要としない無人自動運転の実現が可能となります。

導入のステップとしては高精度 3D MAP の作成や ZMP の安全機能を搭載したうえで走行確認を実施していき、各走行環境によるセーフティーアセスメントを完了させ、無人自動運転の導入を実現していきます。

本システムを搭載した RoboCar Mini EV Bus は車両価格 7,000 万円 (税抜) にて販売を開始いたします。

ZMP は本自動運転バス等で、2025 年頃に求められる無人自動運転の社会実装を支援いたします。

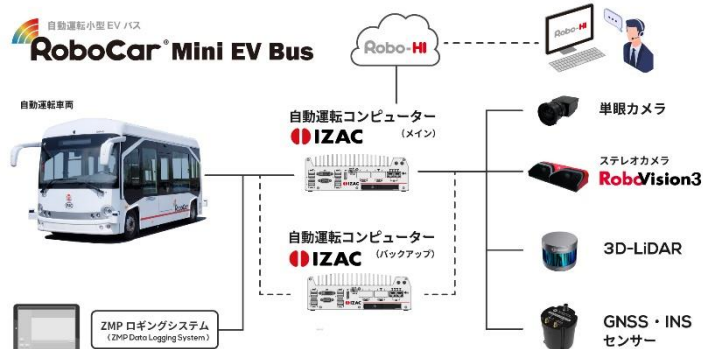
【レベル 4 を実現する安全機能】

- ・IZAC システム冗長化
- ・プロセス監視機構
- ・センサー異常検知
- ・ローレベル制御モニタリング機能
- ・経路計画モニタリング機能

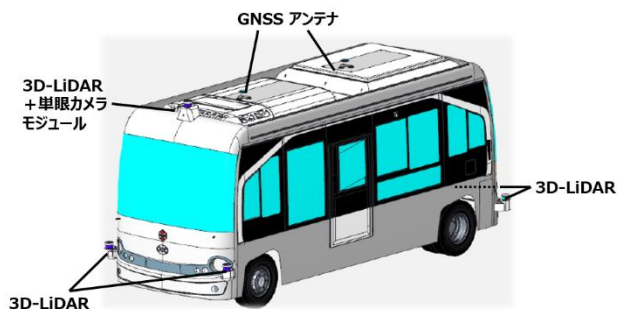
【自動運転小型 EV バス RoboCar Mini EV Bus について】

製品 URL: <https://www.zmp.co.jp/products/robocar/robocar-mini-ev-bus>

中国バスメーカーである ANFUI ANKAI AUTOMOBILE Co.,Ltd (以下、Ankai 社) の EV バスベース車両としてコンピューター制御可能にする改造も ZMP との共同開発契約で Ankai にて実施した信頼性の高いバスをベースとして、LiDAR やステレオカメラなど自動運転に必要なセンサ類と自動運転の頭脳にあたる ZMP のコア技術 IZAC[®] を搭載し自動運転を実現しています。また自動運転車両の遠隔監視と操作を可能にするクラウド管理システム「ROBO-HI[®]」も搭載しています。ROBO-HI では外部の API 連携にも対応し、様々な IT サービス基盤とのデータ連携も可能です。



RoboCar Mini EV Bus レベル 4 構成図



RoboCar Mini EV Bus センサー搭載イメージ

【RoboCar Mini EV Bus 製品仕様】

乗車定員	11名(運転席含む)
全長×全幅×全高	6.61m×2.32m×2.87m
車両重量	8,980kg
ハンドル有無	有
最高速度	50km/h(走行条件による)
モーター定格出力	60kW
モーター最大出力	1200N・m
満充電走行距離	150~200km(A/C off時)
充電時間	約60分 ※リチウムバッテリー残量40%の状態での400V充電を実施した場合の所要時間
自動運転の方式	自律型(インフラに手を加えずに自動運転)
基本機能	自己位置推定、障害物認識、車両制御、 マニュアルモード・自動制御モード切替等

【製品価格】

RoboCar Mini EV Bus 7,000万円(税抜)

2台セット導入パッケージ 1億円(税抜)

5台セット導入パッケージ 2億円(税抜)

※その他初期導入の際の費用は走行環境や条件により前後する可能性があります。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボセールス&ソリューション事業部

TEL:03-5844-6210 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RakuRo®



DeliRo®



PATORO®



VacuuRo®



RoboCar®
Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo®Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的業務パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。